

世界と共通言語でものづくり

グローバルスタンダードの
ものづくり安全最前線
潮流の中で

日経産業新聞
フォーラム
2008



田澤 氏



土居 氏



松原 氏



坂東 氏



渡邊 氏

工業炉の規格作りが始まる。今後、専門的かつ体系的な知識を併せ持つ人材の育成が必要だ。
S O (国際標準化機構)の

ものづくりに国際化の波が押し寄せ、企業の持続的発展にはその対応が急務になっている。日経産業新聞フォーラム2008「ものづくり安全最前線」グローバルスタンダードの潮流の中で」が、このほど東京と大阪で開催された。基調講演ではIEC/ACOS議長のフリードリッヒ・ハーレス氏が「国際安全規格のグローバルな潮流並びに法規制遵守の」

基調講演 国際安全規格のグローバルな潮流並びに法規制遵守のためのリスクアセスメント実施の現状

IEC/ACOS議長



フリードリッヒ・ハーレス氏

ACOS (安全諮問委員会) は、標準化管理評議会 (SM B) のもと、IECの安全関連業務を横断的に報告・指導・調整を行い、安全規格の一貫性維持を推進しています。さて、グローバルな安全を考える上で、共通の理解を得るためには、用語の国際的な定義づけが必要で、安全という

国際規格に声反映 日本は人材派遣を

「安全」という言葉は、人の健康逸失や財産を高めようとしています。しかし、法律面から見ると、民主国家であれば憲法の下で政府、議会が法律を作り、条令や法規を作っていきます。その一方、最高の技術水準を表わす責任の「規格」があります。例え

「安全」という言葉は、人の健康逸失や財産を高めようとしています。しかし、法律面から見ると、民主国家であれば憲法の下で政府、議会が法律を作り、条令や法規を作っていきます。その一方、最高の技術水準を表わす責任の「規格」があります。例え

最後に二八〇年にウエルナール・フォン・シーメンスが社会的責任に触れた文章を紹介しています。「事故の防止は法的規制としてではなく、人間の義務である。また実用上の本義、常識である」という考え方として見なすべきである」と。

事例紹介 セーフティアセッサとリスクアセスメントの実践

パネル討論 グローバルスタンダードに対応したものづくり安全

東京会場



向殿 氏



佐藤 氏



下原 氏

東京会場の出席者

- 向殿 政男氏 明治大学理工学部教授
- フリードリッヒ・ハーレス氏 IEC/ACOS議長
- 佐藤 敏幸氏 山武 アドバンスオートメーションカンパニー マーケティング部 CP3GMネージャー
- 下原 史靖氏 デンソー 工機部 第2技術室 担当部長
- 田澤 勇治氏 富士電機機器制御 開発企画本部 技術管理部 担当部長
- 土居 康彦氏 シーメンス 産業オートメーション&ドライブテクノロジー事業部 産業オートメーション営業部 部長
- 松原 寛氏 三和シャッター工業 生産本部 開発技術部 開発第二グループ 研究開発一課 課長代理
- 坂東 衛持氏 オムロン インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー セーフティ事業部 セーフティソリューションセンタ
- 渡邊 寛幸氏 日軽パネシステム 滋賀工場 技術設備課 設備担当 係長

国際的に通用する人材育成 「安全への投資」でコスト減

モテレーターの向殿政男氏のもと、フリードリッヒ・ハーレス氏の基調講演に続き、ものづくり安全を日本がどのように世界に向けて発信するか、あるいは世界的に国際安全規格づくりが進む中で日本がどうあるべきかを事例報告とパネルディスカッションで写真IIで探った。オムロンの坂東衛持氏、人材育成を担当する立場からセーフティアセッサ (SA) 資格認定制度を説明すると、SA制度は機械設備や生産システムの安全性の妥当性を検証できる国際的に通用する人材育成を目的としている。四年前に日本電気制御機器工業会と安全技術応用研究会、日本認証が連携して始めた。能力、知識に応じてセーフティアセッサ (SL) セ

「安全への投資」でコスト減。SA資格取得によりリスクアセスメント (RA) が変わり、重大リスクの拾い漏れの解消、適正なリスク見積もりが実現できるようになった。また、従来の災害再発防止型安全から未然防止型、先取り型安全への転換もできた。災害の防止には国際規格に対応した設備の提供と、多くの人に正しい安全技術、知識の伝達が欠かせない。

「安全への投資」でコスト減。SA資格取得によりリスクアセスメント (RA) が変わり、重大リスクの拾い漏れの解消、適正なリスク見積もりが実現できるようになった。また、従来の災害再発防止型安全から未然防止型、先取り型安全への転換もできた。災害の防止には国際規格に対応した設備の提供と、多くの人に正しい安全技術、知識の伝達が欠かせない。

広告

